

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 九州デジタルソリューションズ株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・従業員へゴミ分別を徹底している。 ・必要に応じ産廃業者へ委託し、適処理証明書を発行してもらうなど適切な処理を実施している。			3.9			6.3				11.6	12.4		14.1	15.1					
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・社用車の燃費を管理し、買換え時は、ハイブリッド車を購入し、ガソリンの消費量削減に取り組んでいる。 ・執務室の照明は全てLEDの使用を徹底している。 ・現在、試行的に「炭削くん」を活用して電気とガソリンのエネルギー使用量(CO2排出量)を算出し、削減に向けた取組を進めている。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・試行的に「炭削くん」を活用して電気とガソリンのエネルギー使用量(CO2排出量)を算出・把握している。余分な社用車の処分を行いカーシェア制度を導入してエネルギー使用量削減の取組を進めている。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・社内にて廃プラやレジ袋の使用削減に取り組んでいる。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・再生用紙利用、裏紙利用を促進している。 ・各契約書等の電子化を導入しペーパーレス化を推進している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」「汚水等の適切な処理」等を実施している。 ・事業所内設備に節水器具を設置している。 ・毎年「阿蘇水掛の棚田」にて田んぼに水を張ることで地下水を涵養する田植えボランティアに参加し、熊本の地下水を守る活動に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙利用を推進している。 ・分別区分ごとのゴミ回収ボックスによりゴミ分別を徹底し、リサイクル活動を推進している。 ・お客様へ電子化ソリューションの提案によりペーパーレス化を促進している。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4						12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●													11.6 11.7			13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・デジタルプラットフォームを構築し、レガシー資産の運用保守の負担軽減を図っている。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・肥後の水とみどりの愛護基金の趣旨に賛同し協力している。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・プラスチック削減に取り組んでいる。 ・社員へマイボトル、マイバッグの利用を推奨している。												12.2 12.5			14				
35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・社用車には、エコカーを採用している。 ・公共交通機関や自転車、徒歩での通勤を推奨している。 ・熊本都市圏の渋滞緩和に向けて、時差勤務・テレワークの推進と公共交通機関の利用促進を行っている。										9.4		11.2		13.1 13.3						
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2		

